

平成4年10月29日

エイズ予防キャンペーン

池袋駅東口でパンフレット配布や医師・保健婦による臨時相談コーナー開設

29日、豊島区はエイズ緊急対策事業の一環として、池袋駅東口駅前を会場に、エイズ予防キャンペーンを実施した。

『今、エイズを止めよう！～エイズ予防は正しい知識で～』を標語に、午後1時から4時まで、医師や保健婦による臨時相談・質問コーナーを開設した他、エイズ予防に関する世界各国のポスター約30枚の展示や、ニューヨーク市厚生局制作のビデオ『AIDS(日本語版)』の上映、さらには、啓発パンフレットの配布などを実施した。

なお、11月20日には、会場を区立池袋西口公園(西池袋1-8・東京芸術劇場前)に移して同じ内容のキャンペーンを展開する予定。

豊島区は、今年7月、庁内に『豊島区エイズ対策推進委員会』(委員長：荒井正典衛生部長)を設置し、今年度緊急に取り組むべき対策の検討を進めてきた。

今回の街頭キャンペーンを皮切りに、都が制定したエイズ予防月間(11/16～12/15)に併せた池袋保健所(東池袋1-39)及び長崎保健所(長崎3-6)での無料エイズ抗体検査の実施(実施日は池袋11/30,12/14,長崎11/20,12/4の各2日間)、12月の人権週間関連事業としてエポック10(区立男女平等推進センター)が『エイズについてのシンポジウム』を開催、さらには、成人式会場でのパンフレット配布などの諸事業を予定している。

詳細 衛生部 健康課 健康係